

# ペットボトル



は



## キャップとラベルをはずし、

# つぶして 出しましょう!!

ごみ減量キャラクター クリン

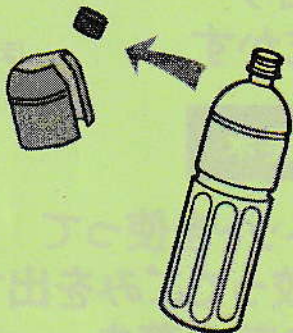
夏が近づき、暑くなるにつれて、ペットボトルの回収量が急激に増えます。大量に出されたペットボトルがネットなどに入りきらずあふれてしまうと、風でペットボトルが飛ばされることがあり、とても危険です。

また、一度に回収車に積みきれないと、回収時間が遅れる原因になります。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

### ペットボトルの出し方

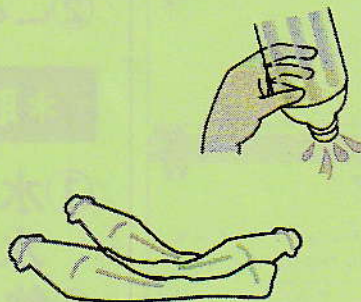
※汚れの落ちないものや油が入っていたものは回収できません。  
燃やすごみでお出してください。

#### ①キャップとラベルをはずす



※キャップとラベルは資源の「プラスチック製容器・包装」として分けてお出してください。

#### ②中をすすいで横方向につぶす

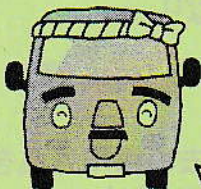


※タテにつぶしたり、ねじったりしないでください。

#### ③「専用ネット」または「中身の見える袋」に入れ、 **当日の朝8時まで** にお出してください。



※袋を二重にしないでください。



ごみ減量キャラクター  
ゲンさん

きれいな状態を出していただければ、リサイクルがスムーズに進み、作業服や卵パックに生まれ変わったり、再びペットボトルに戻ったりすることができます。これからも分別にご協力お願いします！



回  
覧  
印


# MGR100 水切りでスツキリ！ごみ減量

「1人1日100gのごみ減量」

MGR100とは？・・・「1人1日あたり100グラムのごみ減量」に向けた合言葉、M(目黒)・G(ごみ)・R(リデュース<発生抑制>)・100グラムの略称です。



ごみ減量キャラクター  
ゴミラス クリン

今回は、MGR100ごみ減量アイデア採用作品から水切りに関するアイデアをご紹介します！

生ごみには多くの水分が含まれています。水分があると菌が増殖し、特に夏は生ごみの腐敗が進みやすくなります。そこでおすすめしたいのが「生ごみの水切り」です。生ごみを水切りすると、腐敗や悪臭を防ぐだけでなく、ごみの減量にもつながります。

平成29年度大岡山小学校5年1組 公開用ネーム 松坂 さんの作品

**生ごみを減らす方**  
松坂

**取組内容**

- ① 生ごみの水切りをしてからごみに出す
- ② ごみを乾かす

**取組結果**

- ① 水切りネットを使って水分を絞ってごみを出す
- ② 飲んだお茶の葉を一晩置いて乾かす

飲み終わった茶葉33gを一晩乾燥させると、乾いた茶葉は3gになり、30gの減量になりました！

30gの減少

(取り組んでみた感想)

生ごみを減らすには、水切りと乾燥が効果的だと感じました。特に茶葉の乾燥は、30gもの減量を実現できました。これからも、日々の生活の中でできることから、MGR100の目標に向かって取り組んでいきたいです。

## \*取組内容\*

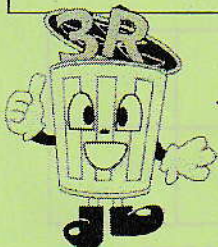
- ① 生ごみの水切りをしてからごみに出す
- ② ごみを乾かす ほか

## \*取組結果\*

- ① 水切りネットを使って水分を絞ってごみを出す
  - ② 飲んだお茶の葉を一晩置いて乾かす
- 飲み終わった茶葉33gを一晩乾燥させると、乾いた茶葉は3gになり、30gの減量になりました！ ほか

※この作品のほかにも、過去の採用作品を区ホームページで紹介しています。

目黒区 MGR100 で検索！



皆さんも、日常の中で身近にできることから、1人1日あたり100gのごみ減量「MGR100」にチャレンジしてみてくださいね！